

香 HONG KONG 港

OLD TOWN CENTRAL

— 舊城中環 —

HERITAGE ARTS CULTURE CUISINE

オールド・タウン・セントラル
街歩きガイド

香港

BEST
OF ALL
IT'S IN
HONG
KONG

Contents



Heritage:
Time Traveller
～時の旅人～



14-23

Art:
Crazy for Art
～アートに夢中～



24-35

Dining:
Tasting Hong Kong
～香港を味わう～



36-45

Shopping:
Treasure Hunt
～宝探し～



46-47

Highlights Trip
～OTCハイライトコース～

中環 (Central) にそびえる摩天楼の下、この一帯は歴史やアート、グルメや文化が豊かに広がっています。ここには、西洋と東洋、過去と現在、伝統と革新、興奮と静寂といった香港が持つ対照的な特徴が共存しています。この都市の縮図がみられる場所として香港旅行の最初に訪れることをお勧めします。

このガイドは、この一帯の中心部とその歴史を探索するためのものです。Wyndham Street、Caine Road、Possession Street、そして Queen's Road Central のほか、植民地時代に最初に建設された道の一つである Hollywood Road によってつながっている急勾配の地域です。

このガイドの5つのルートに従って街歩きを楽しみながら入り組んだ小道にある文化遺産、グルメやアートそして予想外の掘り出し物を探ることができます。オールド・タウン・セントラル (OTC) のカラフルな歴史の劇的な変化を目の当たりにするだけでなく、伝統を守りながらも常に変化し続けるこの街を探検することになるでしょう。

免責事項：
香港政府観光局は、第三者による製品やサービスの質または目的適合性に関していかなる責任も負いません。また、ここに掲載されたいかなる情報についてもその正確性、適合性または信頼性を代表または保証するものではありません。本ガイドの情報は事前通告なしに変更されることがあります。関連製品またはサービスについては提供者にお問い合わせされるようお願いいたします。本ガイドの情報については正確性を確保するよう最大限の努力をしておりますが、香港政府観光局および Weekend Weekly はここに掲載された内容のいかなる陳腐化、誤りまたは脱漏についても責任を負いません。



- 1 水坑口街
(Possession Street) /P.4
- 2 太平山街 /P.6
- 3 香港醫學博物館 /P.7
- 4 香港中華基督教青年會必列者士街會所 /P.8
- 5 文武廟 /P.9
- 6 百子里公園 /P.10
- 7 大館 /P.11
- 8 Pottinger Street /P.12-13
- 9 年華時裝公司 /P.13

Time Traveller ~時の旅人~

中環 (Central) と上環 (Sheung Wan) 地域は現代に連なる香港の歴史が始まる場所です。英国が最初に国旗を掲げた「水坑口」(Possession Point) から1840年代に多くの中国人による集落が最初に形成された「太平山 (Tai Ping Shan)」エリアまで、この一帯を歩くことで香港の最も古い街並みを知ることができます。中国式寺院や香港で最初の細菌研究所、革命遺跡、割譲当初の裁判所や警察署の庁舎だけでなく、往時をしのばせる数多くの小さな店が軒を連ねています。



英国植民地時代の序章

何の変哲もないように見えるかもしれませんが、水坑口街 (Possession Street)は香港の歴史上で非常に重要な位置を占めています。1841年1月25日、英海軍はここにある水坑口 (Possession Point) に上陸し、以降150年にわたるイギリスの植民地時代が始まりました。この上陸から香港は700万人を超える人口を抱える大都市へと急速に変貌しました。

水坑口街 (Possession Street)

現在、Possession Streetは英国軍上陸の歴史を記念した場所となっています。昔からの香港人は広東語で「水坑口街」と呼んでいます。植民地時代の名残で英語名が定着しています。上陸の日には丘の西側で国旗掲揚式が行われました。この上陸の地はPossession Pointと名付けられました(現在はHollywood Road Park)。

当初から水辺の地域にあったPossession Streetは英国の上陸によって新しく生まれ変わりました。ここにはおしゃれなレストランやブティックと並んで歴史ある商店も軒を連ねており、往時の香港の雰囲気味わうこともできます。



Possession Streetで60年以上操業している日用雑貨用品店「朱榮記」

東西両文化の出会う場所

香港は英国への割譲以降、劇的に東西文化が出会う場所へと変貌しました。それはまず当時の中環(Central)で見られました。このあたり一帯はまた英国による植民地支配の中心でもあったのです。ビクトリア・ハーバーは東西貿易の重要拠点となる一方、より良い暮らしを求めて中国本土からは多くの人々が流れ込み、その多くはこの地に定住しました。彼らは太平山街のあたりに寺社を建設し、病の治癒を願ったり死者の霊を祀ったりするための宗教的行事の拠点としたのです。現在もこうした寺社はお参りに訪れる人々で賑わっています。一方、ここには西洋医学のための施設も作られました。19世紀末に香港で腺ペストが流行した際、ここに香港初の細菌研究所が開設されました。ここは現在、香港醫學博物館となっています。



太平山街

水坑口街(Possession Street)を歩けばすぐに全長300メートルほどの太平山街(Tai Ping Shan Street)にたどり着きます。道の両側には個性的な昔の寺院が連なっています。階段の近くには太歳廟があるほか、観音堂や控えめな福德宮があります。

中でも最も目を引くのは、お香の煙がたかれる中に浮かび上がる鉄製の屋根を持った赤い建物が印象的な廣義祠でしょう。1856年に建立されたこの寺院は様々な役割を担ってきました。移民の家族にとっては宗教的なお寺である一方、病人を受け入れるシェルターでもあったのです。また移民の労働者が亡くなるとその遺体は故郷に帰るまでここに安置されました。故郷に亡骸を送る余裕のない遺族の場合はここに位牌が設けられたのです。

現在でも、この太平山街に点在する寺院に参拝する人々は絶えません。それぞれのお寺は異なる神様を祀り、異なる役割を果たしています。太歳廟には幸運を願ってお参りする人々がいる一方、観音堂の参拝者はお金持ちになれますようにと祈るのです。



太歳廟には道教最高の女神「斗母元君」のほか、干支をそれぞれつかさどる60体の太歳神が祀られています。



水巷にある水月觀音堂



香港醫學博物館

レンガでできたエドワード朝様式の建物は、香港における医学発展のシンボルとなっています。腺ペストがこの地域を襲った19世紀末、香港政府は医学の発展に力を入れ、これによって最初の細菌研究所が設立されました。この研究所はその後、1906年には当地初の公衆衛生研究施設となり、これが香港における医学発展の嚆矢となったのです。またここは、中国医学と西洋医学の比較展示を行った世界初の博物館でもあります。



西洋医学だけでなく、中国の漢方医学もここに所蔵された資料の重要な部分を占めています。



ヨーロッパ建築と中国建築の特徴を兼ね備えた歴史建造物

Hong Kong Museum of Medicine Sciences
 香港醫學博物館
 Address: 2 Caine Lane, Sheung Wan
 Phone: +852 2549 5123
 Website: www.hkms.org.hk



樓梯街 (Ladder Street)、地域の架け橋

その名前が示しているように、Ladder Streetは急な階段の多い地域です。ここでは1841年から1850年にわたり花崗岩で作られました。当時、上環地域は中国からの移民の定着する場所である一方、多くの外国人はミッド・レベルズ近隣の高級な地域に住んでいました。Ladder Streetは、Queen's Road Centralからミッド・レベルのHollywood Road、Square Street、Caine Roadまで広がり、中国人コミュニティと外国人コミュニティを結ぶものでした。また、文武廟や中華香港YMCAといった歴史的スポットもこの通りには点在しています。

香港中華基督教青年會必列者士街會所

西洋と中国の建築様式が一体となった建物は、植民地時代には極めて贅沢なものだったでしょう。香港中華YMCAのブリッジストリート・センターはそのいい例です。

この建物は、1918年に竣工した6階建てシカゴ派の建築様式と中国式の屋根瓦を持っています。香港中華YMCAは1901年に創立した香港でも最初期の10代のためのYMCAセンターです。このブリッジストリート・センターは、屋内競技場やプール、ホールやフィットネスセンター、レストラン、ホステルなどを備えています。20世紀初頭には中国人コミュニティにおける主要な社会センターでした。



Chinese YMCA of Hong Kong Bridges Street Centre
香港中華基督教青年會必列者士街會所
 Address: 51 Bridges Street, Sheung Wan
 Phone: +852 2540 0526
 Website: bsc.ymca.org.hk

文武廟

Ladder Streetから降りて行くと、周りを取り囲む高層ビルに混ざって文武廟の緑色の屋根が目に入ってきます。

1847年から1862年にかけて建立された文武廟は、本堂文武廟、列聖宮、公所からなっています。本堂文武廟は文神（文昌帝）と武神（関聖帝）を祀っている一方、列聖宮はあらゆる神仏を祀っています。公所は地域での問題を解決するための集会所にあたります。

良い状態で保存されたこの建物には、1847年製の銅鐘や1862年製の椅子がご、さらには木製の彫り物や古の壁画で飾られた花崗岩製の柱や扉の枠が見られます。



Man Mo Temple 文武廟
 Address: 124-126 Hollywood Road, Sheung Wan
 Phone: +852 2540 0350





革命の記憶

中国の革命の父である孫文は中環や上環で多くの年月を過ごしました。そこで彼は多くの構想を練り、これが最終的には数世紀にもわたる中国における帝政の支配を終結させるのです。事実、この近辺は当時の革命運動をしのぶにはもってこいの場所です。19世紀終わりから20世紀初めにかけて、香港では人々やモノ、カネの移動が自由であり、これが孫文の創設した「興中会」や「中国同盟会」といった集団にとって有益だったのです。

百子里公園

Hollywood RoadやGage Street、Aberdeen Streetに囲まれた百子里公園は、中国の革命運動の歴史にとって重要な場所でした。1892年3月13日、楊衢雲と謝纘泰が輔仁文社を結成しましたが、その場所がこの公園のすぐそばにある百子里1番地だったのです。輔仁文社はその後、孫文の興中会に合流します。


この出来事を記念して、百子里公園ではパネルの展示や結社の革命的活動をインタラクティブにたどることができる装置などが備え付けられています。結社のメンバーが使った道は公園の入り口として当時のまま保存されています。白い壁と黒い柵やフェンス、そして詳細に記された展示をこの静かな公園で見ていると、輔仁文社が積み重ねた歴史が一つまた一つと眼前に立ち現れてくるようです。



パネルには輔仁文社の使命と声明が刻まれています。傾いた屋根の建築はこのあたりの古い民家の影響を受けたものです。

中山孫文歴史トレイル

中環および上環の付近は革命の聖地というだけでなく、孫文が研究や生活、そして洗礼を受けた場所でもあります。百子里公園は孫文ゆかりの史跡の一つであり、彼の香港での生活をうかがわせる15の展示物が置かれています。

 Park Tsz Lane Park 百子里公園
Address: Pak Tsz Lane, Central

香港司法制度事始め

Hollywood Road沿いには文武廟と大館（前中区警署建築群）が見えます。わずか500メートルしか離れていないこの2つの建物は、割譲当初における香港社会の運営に対する全く異なるアプローチを象徴する存在なのです。当時、中国人社会では争いが起きると文武廟のような寺院で解決を図りました。一方、大館が象徴しているのは英国式の司法制度です。時の流れとともに香港の中国人社会でも英国式の司法制度が受け入れられていきました。現在、この建築群は香港における西洋と東洋の融合を示しています。



大館

セントラル警察署建築群のニックネームである大館とは広東語で「大きな駅」を意味しています。敷地内には、かつての中区警察署（執法）や中央治安裁判所（司法）、ピクトリア刑務所（懲教）など16の歴史的建造物があり以前は香港の法治制度の中心地でした。

歴史的な重要性を別にしても、大館は建築作品として見ごたえがあります。中区警察署だった建物はネオクラシズム様式の傑作です。1862年から1864年に建造された営房大樓はこの建築群の中でも最も歴史のあるものであり、ローマ様式のアーチがよく知られています。また、警察署と裁判所、刑務所の間を結ぶ経路がそれぞれ

にあることも特徴的です。

大館の再活性化工事は現在進行中です。二つのビルが新築され、この建築群は歴史と文化、アートが融合する場所としての役割を果たすことになるでしょう。

 Tai Kwun Complex 大館
Address: 10 Hollywood Road, Central
Website: www.taikwun.hk



ストリートで知る人々の生活

大館のそばにあるPottinger StreetやCockrane Streetの一带には、かつての中環の人々の暮らし向きをうかがわせる名残が多く見られます。「石板街」としても知られるPottinger Streetには食料品や雑貨を売る屋台が並んでいます。Cockrane Streetの「年華時裝」は今でもベテランのテーラーが営んでいます。ここに来れば古き良き中環の雰囲気を楽しむことができます。



Pottinger Street

Pottinger Streetを覆っている石板が平たんでないのにはある理由があります。それは、こことHollywood Road、干諾道中（Connaught Road Central）を結ぶ部分が特に急勾配となっており、このため、通行する行商人などがここを通りやすいように、また、雨水がここから流れ落ちるように設計されているのです。こうしたユニークな構造があるため、現地の人々は今でもここを「石板街」と呼んでいます。

また、19世紀の建造当時、この通りの両側には露店が多くありました。そこでは日用品を売ったり、靴やお鍋の修理、衣服のかけぎといったサービスを提供していたりしたのです。現在は様変わりし、お祭りの衣装や手工芸品などが売られています。



年華時裝公司

映画「花様年華」(In the Mood for Love)のヒットで閣麟街(Cockrane Street)の年華時裝は一気に有名店となりました。1965年創業以降、この店は人気の時代劇ドラマ用のきらびやかなチャイナドレスのオーダーメイド店としても有名です。

チャイナドレスは1960年代、1970年代には普通に着られていました。年華時裝に一歩足を踏み入れたら、そこに飾ってある華麗なチャイナドレスの数々に目がくらむことでしょう。



Linva Tailor 年華時裝公司
Address: 38 Cockrane Street, Central
Phone: +852 2544 2456



- 1 Fringe Club (フリンジ・クラブ) /P.16
- 2 PMQ (元創方) /P.17
- 3 Yan Gallery 一畫廊 /P.19
- 4 芳草地當代藝術 /P.19
- 5 La Galerie Paris 1839 /P.19
- 6 Karin Weber Gallery /P.19
- 7 Street Art /P.20-21
 - a. Intersection of 46 Graham Street and 48 Hollywood Road
 - b. Tai On Terrace
 - c. 2 Elgin Street
 - d. 24 Tai Ping Shan Street
 - e,f. Staircase between Hollywood Road and Square Street
 - g. 29 Staunton Street
 - h. 186-190 Hollywood Road
- 8 Peel Fresco Music Lounge /P.22
- 9 Boom Art Gallery Bar /P.23
- 10 The Popsy Room /P.23

Crazy for Art ~アートに夢中~

中環の古い通りをふらふらと歩いていくと、目もくらむようなアートの中心地にたどり着きます。軒を連ねるアート・ギャラリーには、西洋やアジアの著名なアーティストの作品のすぐそばに新人アーティストの作品が飾られています。また、多文化が交わる場所であるここでは、伝統的な職人技と現代的なアートが混ざり合ってもいます。アートや音楽からグルメまで、中環はいつも刺激的なものでいっぱいです。

伝統ある創造性の発祥地

中環の歴史ある建物は改築されることが多いのですが、その中にはアートや創造性豊かな産業の中心地として生まれ変わるものがたくさんあります。この地域で最も人気のあるアートの発信地であるフリンジ・クラブや、最近歴史建造物の再興プロジェクトとして再生されたPMQもその一つです。



Fringe Club (フリンジ・クラブ)

中環の喧騒の中、フリンジ・クラブはミルクのような白とブラウンのレンガでできたネオクラシックな外装で、周り的高層ビルから異彩を放っています。

かつて乳業会社の倉庫だったここで1984年から営業しているフリンジ・クラブは、展示会やパフォーマンスの会場として使われ、この街のアートシーンが成長するのを支えてきました。

かつては氷や乳製品、肉などの貯蔵庫だった場所を使ったカフェ、「The Vault」で一休みしましょう。軽食やドリンクだけでなく、ここでは詩の朗読会や展示会、パフォーマンスなどが楽しめます。訪れる前にスケジュールのチェックを！



かつて乳業会社の倉庫だった場所は、ジャズやロックの演奏が楽しめる心地よい空間「フリンジ・クラブ」に生まれ変わりました。



Fringe Club フリンジ・クラブ
Address: 2 Lower Albert Road, Central
Phone: +852 2521 7251
Website: www.hkfringeclub.com



PMQ(元創方)

かつて既婚警察官向けの宿舎だったPMQは現在、若きアーティストやデザイナーの拠点となっています。ここには魅惑的なクリエイターのスタジオやデザイナーの作品があるだけでなく、一年を通じて展示会やワークショップなどが行われています。香港のクリエイティブ・シーンの一端を覗くことができるでしょう。



写真は展示依頼が多い重要なジャンルです。この写真用のアトリエも小規模な展示会や活動を行う場所となっています。商業性と芸術性の両方を兼ね備えた香港の写真家たちの作品を見てください。



韓国のアーティスト、Lee Tae-hoの作品で飾られた階段



PMQ(元創方)
Address:
35 Aberdeen Street, Central
Phone: +852 2870 2335
Website: www.pmq.org.hk



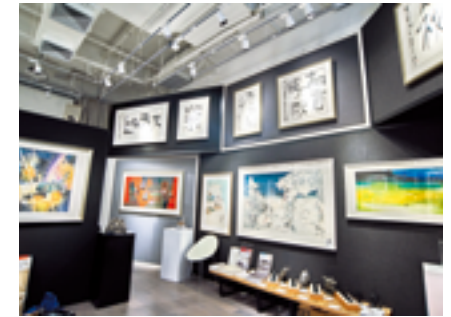
Hollywood Road、それは 高級ギャラリーとストリート・アートが出会う場所

香港で最も歴史ある通りに数えられるHollywood Roadには、古今東西の作品を並べたギャラリーやアンティークショップが軒を連ねています。一方大通りに沿った多くの路地にある壁には、グラフィティ・アートが多くみられ、ギャラリーの作品とは違った創造性を発見することができます。

Yan Gallery — 畫廊

Yan Galleryは30年以上もの経験を持つ中国美術のディーラー、方毓仁(Fong Yuk Yan)が開設した画廊で、中国の現代絵画や彫刻を展示しています。その中には有名な吳冠中(Wu Guangzong)の後期の作品も含まれます。

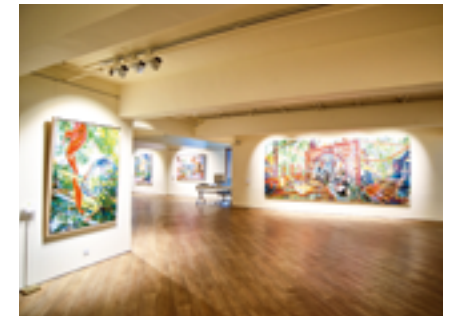
Yan Gallery — 畫廊
Address: Shop 5, G/F, Chinachem Hollywood Centre, 1 Hollywood Road, Central
Phone: +852 2139 2345
Website: www.yangallery.com



芳草地當代藝術

ここに収められているコレクションには、フェルナンド・ボテロや趙無極(Zao Wou-ki)といった世界的に有名な近現代の重要な作品が含まれています。

Parkview Art Hong Kong 芳草地當代藝術
Address: Upper G/F, Sunrise House, 27 Old Bailey Street, Central
Phone: +852 2413 0028
Website: www.parkviewarthk.com



La Galerie Paris 1839

このギャラリーは、アジアと欧米双方の写真家の作品を展示する香港でも珍しい写真ギャラリーです。ギャラリー名に使われている「1839」という数字は、実用的な写真技術の基礎を築いたルイ・ダゲールからフランス政府が終身年金と引き換えにその技術の公開をした年号を示しています。

La Galerie Paris 1839
Address: G/F, 74 Hollywood Road, Central
Phone: +852 2540 4777
Website: www.lagalerie.hk



Karin Weber Gallery

PMQの反対側にあるこのギャラリーの設立は1999年で、2015年と2016年にはBlouin Artinfoの「世界のベストギャラリー500」に選出されています。素晴らしい世界のアート作品だけでなく、ここには地元のアーティストの香港をテーマとした展示も行われています。

Karin Weber Gallery
Address: 20 Aberdeen Street, Central
Phone: +852 2544 5004
Website: www.karinwebergallery.com



Street Art

歴史的地区であるHollywood Road周辺では古いビルや特徴のあるブティックが見られます。こうした風景は街の散策にぴったりです。Hollywood Roadと交わる通りではストリート・アートやグラフィティにも注目してみてください。



タイ・オン・テラス8番地の壁画
8 Tai On Terrace, Sheung Wan



古いタウンハウスの壁画は観光客に人気の写真スポット
Intersection of 46 Graham Street and 48 Hollywood Road, Central



伝統的な屋台(大牌檔)のスタイルである緑色の鉄でできた屋台「玉菓甜品」と後ろの都会のパブを彩る壁画が好対照をみせています。
2 Elgin Street, Central



太平山街にある「Craftissimo」はクラフトビルが有名です。
22-24 Tai Ping Shan Street, Sheung Wan



©HKWALLS2015-HOPARE

中環と上環付近の壁画はその多くが地元のグラフィティ・グループ「HKwalls」が管理しています。これもその一つです。

Staircase between Hollywood Road and Square Street, Sheung Wan



ブルックリンの息吹が感じられるような壁画が描かれた建物です。右下のドアを開ければそこにはアメリカンスタイルのバー、「ブルックリン・パー・アンド・グリル」が待っています。

29 Staunton Street, Central



©HKWALLS2015-XEVA

ブルース・リーの壁画を描いたのは得意のモザイク・テクニクを使った韓国人のグラフィティ・アーティスト、Xevaです。

Staircase between Hollywood Road and Square Street, Sheung Wan



©HKWALLS2015-RUKKIT

タイ出身のグラフィティ・アーティスト「Rukkit」は有名なフリーハンドとステンシルによるテクニクを使った大きな壁画でこのHollywood Roadの古びたビルをよみがえらせた。

186-190 Hollywood Road, Sheung Wan



アンダーグラウンドのアートシーン

賑やかな通りから少しだけ離れた場所に足を踏み入れてみましょう。アートをテーマにしたレストランでの食事や小さなジャズクラブで音楽を聴きながらのリラックスタイムをどうぞ。

Peel Fresco Music Lounge

Peel Streetの「Peel Fresco Music Lounge」は毎晩のようにライブ・ショーを開催しています。パフォーマンスの内容はジャズ、ロックから広東語ポップスまで様々。火曜と日曜の夜にはステージに上がってバンドとジャムセッションを楽しみましょう。



Peel Fresco Music Lounge
Address: 49 Peel Street, Central
Phone: +852 2540 2046
Website: peel-fresco.com

Boom Art Gallery Bar

バーとギャラリーが合体した「Boom Art Gallery Bar」の壁を飾るのは地元の新進アーティストたちの作品です。飲み物だけでなく、刺激的な絵画やライブも人気のあるお店です。



かつてガレージだったこのバーは、階段をステージに変えました。

Boom Art Gallery Bar
Address: 48 Sai Street, Sheung Wan
Phone: +852 9844 1688



The Popsy Room

この店では、アートが食欲と美的欲求を刺激します。昼間はギャラリーとして営業していますが、夜になると隠れ家的なレストランになり、アートと食事のパーフェクトな融合が体験できます。



The Popsy Roomでは定期的にメニューの内容が変わるため、いつ行っても新鮮な驚きがあります。

The Popsy Room
Address: 30 Upper Lascar Row, Sheung Wan
Phone: +852 2234 6711
Website: www.thepopsyroom.com





Tasting Hong Kong ~香港を味わう~

中環のグルメ旅は食に興味のある方にとってはパラダイスです。世界中の様々な料理が狭いエリアにひしめき合っています。伝統的な点心から大牌檔のような屋台料理、あるいは多国籍料理からワインまで、あなたの味覚にぴったりのグルメがきっとあります。



1世紀に渡る伝統 広東のお茶屋さん

「点心」はお茶と一緒に楽しむため、蒸したり油で揚げたりした広東料理の軽食ですが、香港では数えきれないほど多くの新たな解釈が加えられ、今では世界中で広く食べられるものとなりました。しかし、中環の喧騒の中であって、何十年もの歴史を持つ多くの伝統的な飲茶店では今も昔のような点心を食べることができます。20世紀初めに創業した蓮香樓もそうした店の一つです。

蓮香樓

二階建てのビルに足を踏み入れると、時代を感じさせる天井の扇風機や鳥かご、そして中国の掛け軸が目に入り、そこはもう、過去の世界です。流行に抗うように、ここではスタッフが昔ながらに店内を押し歩きカートで点心が供されています。いつも盛況のこの店では、叉焼や鶏肉まんじゅう、うずらの卵の焼売といった伝統的な点心を試すことができます。ここでは、自分の席まで回って来るのを待つだけでなく、カートのところまで行って好きなものを選んで取ってくるという最近では珍しい光景が見られます。



蓮香樓では今でも伝統的な中国の茶器を使っています。プーアル茶、ジャスミン茶、そして壽眉茶は点心との相性抜群です。



蓮香樓に来たら薫り高い「蓮香包」を頼むのを忘れなく。



蓮香樓では様々な昔ながらの伝統的な点心が楽しめます。



Lin heung Tea House 蓮香樓
Address: 160 Wellington Street, Central
Phone: +852 2544 4556
Website:
www.linheung.com.hk (Chinese only)

伝統的な屋台-大牌檔

庶民的な食事がしたいなら大牌檔（ダイパイトン）に行きましょう。鉄板でできた屋台の周りには折り畳み式のテーブルとイスがあります。テーブルに席を取り、熟練の料理人の手さばきを見ながら香港式の屋台の料理を楽しみましょう。



レモンと蜂蜜をかけたクリスピーなパンがあなたの注文を待っています。

勝香園

勝香園は、朝から晩まで看板メニューのトマト麺やレモンと蜂蜜のかかったクリスピーなパンが目当てでこの大牌檔（屋台）に来るお客さんで賑わっています。トマト麺は新鮮なトマトが入った酸味と辛味の味で、パンはバターと蜂蜜、そしてフレッシュ・レモンジュースがかかった伝統的なクリスピーなスイーツです。



深い味わいと香りをたたえている看板メニューのトマトヌードル・スープは、北京とイタリアで生産されたトマトを使用しています。店のオーナーは毎日朝6時から仕込みを開始するのです。



Sing Heung Yuen 勝香園
Address: 2 Mee Lun Street, Central
Phone: +852 2544 8368

蘭芳園

英国の植民地だった影響で香港の人々はミルクティーをよく飲みますが、エバミルクと砂糖を入れるのが香港スタイルです。この配合の比率と混ぜる際のテクニックでその店独特の味わいが出るのです。本物の香港流ミルクティーが飲みたければ蘭芳園へどうぞ。



ミルクティーの茶葉はスリランカ産やインド産など5種類のブレンドです。



Lan Fong Yuen 蘭芳園
Address: 2 Gage Street, Central
Phone: +852 2544 3895



玉葉甜品

玉葉甜品はすでに4代目となりますが、100年前からここで出されているシンプルな中国デザートは伝統の味を伝えています。フレッシュな海藻入り緑豆スープをお試しください。お汁粉のようなスープには砂糖やスライスしたココナツがかけられ白玉が入っています。



Yuk Yip Desserts 玉葉甜品
Address: 2 Elgin Street, Central
Phone: +852 2544 3795



おいしいお土産

香港のおいしいお土産をお友達やご家族にいかがですか。

泰昌餅家

アツアツでシルクのように繊細で、いい匂いのエッグタルトを食べてみてはいかがですか？ 擺花街 (Lyndhurst Terrace)にある泰昌餅家へ行きましょう。60年あまりの歴史があるこの店のエッグタルトは英国の植民地時代最後の総督だったパッテン総督もお気に入りでした。



オープンでは一日中エッグタルトが作られ、いつでも出来立てを食べることができます。



Tai Cheong Bakery 泰昌餅家
Address:
35 Lyndhurst Terrace, Central
Phone: +852 8300 8301
Website: www.taoheung.com.hk/en/brands/tai_cheong/index.html



陳意齋

伝統的な香港のデザートをお持ち帰りしたいなら、陳意齋へどうぞ。山査餅や甘草檸檬、中国のアーモンドビスケットや大麦ビスケット、そして1927年から発売されている穴燕の巣のお菓子など、作り立ての中華菓子が手に入ります。



大きなガラス瓶の中に様々な香港のお菓子が飾られています。



Chan Yee Jai 陳意齋
Address: 176B Queen's Road
Central, Central
Phone: +852 2543 8414
Website: www.chanyeejai.com.hk (Chinese only)



Quality Tourism Services
(QTS) Scheme-accredited merchant



嘉咸市集 Graham Market

Graham Marketは100年以上の歴史を持つ人気の食料品市場です。醤油や手作りの麺などがお土産として知られており、1917年に創設された九龍醬園はその伝統的な手法で有名です。また、勤記粉麵廠 (Kan Kee Noodles) も外せません。ここは創業60年余りの名店で、手作りのエビ卵麵、卵麵、ワンタンが有名です。こうした食材はこの近くの九記牛腩や蓮香樓、そして上海小南園1987といったレストランでもよく使われています。



九龍醬園の醤油は完成まで4～5カ月を要する伝統的な手法で作られています。



勤記粉麵廠では東莞米粉など各種の麺を楽しむことができます。



Graham Market 嘉咸市集
Address: Graham Street, Central

涼茶：昔ながらの味

ハーブティーは香港ライフの中心にあるものです。「涼茶」と呼ばれる中国のハーブティーは体の熱を冷まし、湿気を感じなくさせるほか、ニキビから風邪にいたる万病に効くとされています。まだテレビやエアコンが当たり前のものになる以前、この暑く湿気の多い香港の人々は癒しと安らぎを求め、扇風機やテレビがありハーブティーを供する涼茶店に集りました。今でも涼茶店では昔ながらの人々が集い、暖かく懐かしい味わいの飲み物でくつろいでいるのです。

公利真料竹蔗水

1940年代に創業の公利真料竹蔗水は、今でも多くの香港人に愛されています。店内の装飾は1950年代、60年代風で木製の備品やセラミックのタイル、そして天井の扇風機などが備え付けられています。涼茶のメニューではサトウキビのジュースがベストセラーです。古来からのやり方で皮をむいて蒸されたサトウキビは、今やアンティークと言えるようなジュースで甘いジュースになり、冷たく冷やして提供されま。歯ごたえのあるスイーツがお好きなら、もち米を使ったサトウキビのケーキも「ぜひもの」です。



Kung Lee Herbal Tea 公利真料竹蔗水
Address: 60 Hollywood Road, Central
Phone: +852 2544 3571



看板メニューのサトウキビのジュースは甘くてすっきりした味わいです。



公利真料竹蔗水では、サトウキビのジュース以外にも涼茶や亀ゼリーを楽しむことができます。



SoHoは世界のグルメのつぼ

「South of Hollywood Road」の略であるSoHoは、Staunton StreetとElgin Streetの間に位置しています。この周辺では人気のフレンチやベトナム料理から珍しいレバノン料理、さらには斬新なフュージョン料理まで世界中のグルメが楽しめます。



大官廳

この歴史的なビルの中には、中国風の斬新なカクテルを提供するラウンジ、そして、小さいながらも典雅な二つのフロアを使ったレストランがあります。伝統的なティーカップで提供されるTycoon Tannの食前酒を、そして、炭火焼きしたハンガリー特産の希少な「マンガリツツァ・ポーク」のハニーソースや北京ダックの黒キャビア添えといった東西の料理を融合したメニューをお試しください。



Tycoon Tann 大官廳

Address: G-2/F, Ming Fat Building,
47 Wellington Street, Central
Phone: +852 3125 3228
Website: www.tycoontann.com

Les Fils à Maman

幼馴染のフランス人4人が創業したこの心地よい空間の内装を飾るのは、数々のピンテージのおもちゃです。香港にある多くの高級フレンチ・レストランと異なり、この店はフランスの暖かい家庭料理を食べさせてくれます。赤ワインで煮たビーフシチューやベビーベルチーズを使ったコロッケなど伝統的なビストロの料理をどうぞお楽しみください。



Les Fils à Maman

Address: 75 Hollywood Road, Central
Phone: +852 2871 0045
Website: www.lesfilsamaman.hk



Maison Libanaise

メゾン・レバニーズはミシュランで星を獲得したレバノン料理のシェフ、ジェームス・ハリソンが経営する店で、主に中東から輸入された食材や香辛料を使った料理が印象的です。パバ・ガンヌージュやフムスといった本格的レバノン料理をレバノン産のワインやビールとともにいかがですか。テイクアウトも可能です。



Maison Libanaise

Address: G-2/F, 10 Shelley Street, Central
Phone: +852 2111 2284
Website: www.maisonlibanaise.com.hk



Little Bao

中国の伝統的なパンズであるパオ（包）に新たな息吹を与えたこの店のオーナーでシェフのメイ・チョウさん。彼女は、2017年版の「アジアのベストレストラン50」が選ぶ「アジアベスト女性シェフ」にも選出されています。メイさんの手作りパンズの具には豚バラ肉や四川風フライドチキンや肴のたぶらが使われた創作メニューです。



Little Bao

Address: 66 Staunton Street, Central
Phone: +852 2194 0202
Website: www.little-bao.com



Chôm Chôm

テラスに面した黒い扉を開けるとそこは白い大理石で内装が整えられたバー。これがこの店のシックな雰囲気を出しています。ここで楽しめるのは魚のソースをかけた手羽先、スモークした卵などの本格的なベトナム料理です。お食事の最後には、さわやかなペパーミントと燃えるような唐辛子のカクテル「フォー・ジトー」でさっぱりしましょう。



Chôm Chôm

Address: 58 Peel Street, Central
Phone: +852 2810 0850
Website: www.chomchom.hk



眠らない街 — 蘭桂坊 (Lan Kwai Fong)

蘭桂坊で香港のナイトライフを経験してみませんか。ここにはバーやナイトクラブが軒を連ねており、朝まで決して飽きることがありません。中環の素晴らしい夜景を眼下に、香港で最もホットなクラブでカクテルを味わいダンスを楽しみましょう。



Volar

蘭桂坊の何も記されていないビルの地下にその店、ヴォーラーはあります。ここではもう10年も世界的DJがプレイしています。



Volar
Address: Basement, 38-44
D' Aguilar Street, Central
Phone: +852 2810 1510
Website: volar.com.hk

Havana Bar

テラスに腰かけ、このキューバ・バー・レストランで地元のペパーミントを使った有名なモヒートをぜひお楽しみください。



Havana Bar
Address: 4/F, The Plaza, 21 D' Aguilar Street, Central
Phone: +852 2851 4880
Website: www.havanabar.com.hk

CÉ LA VI

トロピカルなテーマのこの空間は、アジア創作料理のレストラン、街が見渡せるラウンジ、そして天空のバーに分かれています。中環の素晴らしい夜景を楽しむには最上の場所でしょう。



CÉ LA VI
Address: 25/F, California Tower, 32 D' Aguilar Street, Central
Phone: +852 3700 2300
Website: hk.celavi.com

Club Qing

日本産を中心とした300銘柄を超えるウイスキーからお好きなものをお選びください。製造中止となっているものや特別商品あるいは限定商品などもここでは楽しむことができるかもしれません。すでに生産されていない軽井沢シングルバレルなど、コーナーに置かれている極めてレアなボトルの数々をご覧ください。



Club Qing
Address: 10/F, Cosmos Building, 8-11 Lan Kwai Fong, Central
Phone: +852 9379 7628
Website: ClubQing.com



- 1 摩羅上街 (Upper Lascar Row) /P.38-39
- 2 Hipster 9 /P.39
- 3 Château Zoobeetle /P.42
- 4 Tallensia Floral Art /P.41
- 5 InBetween /P.41
- 6 L' impression du temps /P.42
- 7 squarestreet /P.42
- 8 Nordic Room by Homeless /P.43
- 9 Visionaire /P.43
- 10 遊誤工房×夕拾 /P.45
- 11 Select 18 /P.45

Treasure Hunt ～宝探し～

中環ではそれぞれのストリートに数多くの店やマーケットがあるため、まるで宝探しのような気分を楽しむことができます。まずは、摩羅上街 (Upper Lascar Row) からスタート。ここではアンティークと中国書画の店が軒を連ねています。太平山街 (Tai Ping Shan Street) とPoHoエリアまで行けば、クリエイティブな心とスタイリッシュな若くて元気な企業が集まっています。散歩の終わりは士丹頓街 (Bridge Street) です。新しいものと古いものの融合が見られるこの通りでは、古き時代を彷彿とさせる古本屋と雑貨店があります。



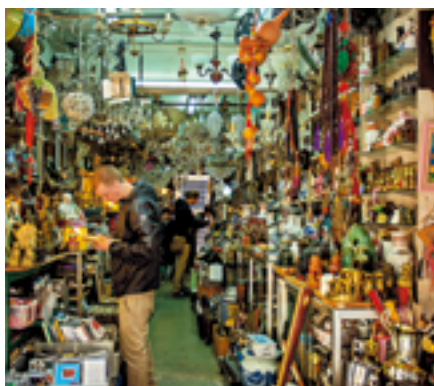
摩羅上街(Upper Lascar Row) – お宝発見

歴史好きのあなたなら、通りに並んだアンティークショップや屋台の数々に夢中でしょう。ここ数年は地元のデザイナーブティックや古着屋が近くに開店し、香港の人々だけでなく観光客をも引き寄せています。

摩羅上街 (Upper Lascar Row)

Cat Streetとしても知られる摩羅上街のハイライトは、どこまでも続くかと思うほど多いアンティーク・ショップです。そこでは、中国書画や美術品とビンテージ家具が売られています。一方で、毛沢東の肖像が入った時計やブルース・リーのポスターなどといった骨董品も売られている露天もあります。

摩羅上街にはいろいろなものが売られていますが、それと同じくらいその名前には濃い歴史もあります。英語名の「Upper Lascar Row」のLascarという語は、植民地時代の初期には英国軍に属する南アジア人を指す言葉でした。多くのLascarが香港にやってきて警察に勤務するようになり、小さな南アジア人コミュニティが警察本部に近いこの付近で成長しました。



摩羅上街では多くの商店がアンティーク、中国式のオーナメントや宝石類を売っています。



Hipster 9

現在は樂古道 (Lok Ku Road) にあるヒップスター9はビンテージ・ファッションのお店です。もともとは年配の行商人がHollywood Roadの路上で始めたお店です。

ユニークなデザインとヨーロッパのビンテージショップの雰囲気具备了この店は、数多くのデザイナー・ブランドのバッグや1950年代の真鍮製アクセサリ、ビンテージのレザージャケットなど、とても意識の高いお客様でも目を輝かせるようなものがいっぱいあります。



Hipster 9
Address: 6 Lok Ku Road, Sheung Wan
Phone: +852 2310 0688



ここで売られている商品の多くは新品同様です。



創造性の花咲く地域

摩羅上街からほんの少し行ったところにPoHoと呼ばれるおしゃれなコミュニティがあります。ここは、太平山街から普慶坊、Pond Lane、Sai Street、Square Streetにまたがる地域です。混みあった摩羅上街とは対照的にPoHoは静かなエリアで、世界中から仕入れた商品を買っている店だけでなく、ギャラリーやカフェも見つけることができます。また、この地域にはデザイン・スタジオやビンテージショップもあります。

InBetweenとTallensia Floral Art

太平山街はPoHoの象徴的な場所です。青一色でおおわれたこのビンテージショップ「InBetween」は、緑色の店先が印象的な「Tallensia Floral Art」の隣にあります。

InBetweenには、デカンタ・グラスから映画のポスター、LPレコードからカフスボタンまで世界中のビンテージ・グッズが並んでいます。さらに地元香港のデザイナーによる作品も扱っています。また、Tallensia Floral Artはアーティストティックなお花屋さんで、ブーケを扱っているほかフラワーアレンジメントのワークショップもやっています。



InBetweenは優れたビンテージグッズを揃えています。



Tallensia Floral Artのオーナーが太平山街に店を構えた理由は、このあたりが落ち着いた雰囲気のある場所だからだといえます。



InBetween
Address: 6B Tai Ping Shan Street, Sheung Wan
Phone: +852 6097 1817



Tallensia Floral Art
Address: 6C Tai Ping Shan Street, Sheung Wan
Phone: +852 2239 4300



Château Zoobeetle

「シャトー・ズービートル」はフランス人姉妹のエルサとジョアンナがオーナーとなっている高級レザーグッズのブランドです。ここには丁寧に選ばれた服のほかアクセサリーやCD、家具などが並んでいます。そして、オープン・キッチンやバーのコーナーでシャンパンやフランスの音楽を楽しむこともできます。



Chateau Zoobeetle
Address: 38 Sai Street, Sheung Wan
Phone: +852 9288 2472



L'impression du temps

一見するとギャラリーなのかブティックなのか分からないかもしれない店内に入ると、カラフルなバナーがかけられており、シルクのフラルール生地のできた繊細な模様の衣装が飾られています。奥まで入らなければ、ここがパターン・デザインのスタジオだとはわからないでしょう。デザイナーは、コンピューターをつかったアルゴリズムでパターンをデザインし、壁紙やファブリックを作成するほか、3Dプリンターで衣服から食器にいたるまでの様々なものを作り上げるのです。



L'impression du temps
Address: 58 Po Hing Fong, Sheung Wan
Phone: +852 2803 2993
Website: l-impression-du-temps.com



squarestreet

アトリエの住所にちなんで命名されたこの小さなデザイナー・ショップは、スウェーデン人のデザイナー、デビッド・エリクソンとアレクシス・ホルムの店です。その靴や時計のデザインは形態と機能の絶妙なバランスの上に成り立っています。また、デンマーク人のデザイナーによる地図などのグッズもこちらでは取り扱っています。



Square Street
Address: 15 Square Street, Sheung Wan
Phone: +852 2362 1086
Website: www.15squarestreet.com

おしゃれ雑貨が集まる場所

Gough Streetはホームウェアが好きな流行に敏感な人々のためにあるような場所です。数多くのホームデコレーション用品を売っているこの一帯は、自宅に飾るためのおしゃれなお土産を探しているあなたにうってつけです。



Nordic Room by Homeless

「Nordic Room by Homeless」は訪れる者に対し本物のスキャンジナビアの雰囲気を伝えています。この店は伝説のデザイナー、アン・ヤコブセンの名品からデンマークのブランド、ノーマン・コペンハーゲンの家庭用品や文具に至る品々で埋め尽くされています。また、ムーミンのキャラクターが描かれたスプーンやフォーク、水晶のレインボーメーカーなどもここで手に入ります。



Nordic Room by Homeless
Address: 29 Gough Street, Sheung Wan
Phone: +852 2581 1880
Website: www.homeless.hk



Visionaire

食パンの形のティッシュボックス、アンティークな木製のブラインドなど、ここにあるほとんどすべてのホームウェアと宝飾品は、オーナー3人が欧州やオーストラリア、日本で買い付けたものです。どのお宅に飾ってもきっと素敵ですよ。



Visionaire
Address: 26 Gough Street, Sheung Wan
Phone: +852 2745 6868
Website: www.visionaire.hk



古き良きStaunton Streetを訪れる

Staunton Streetは興奮と静寂が混然一体となっている街です。一方ではSoHoのバーやレストラン街があり、もう一方にはアートの中心であるPMQがあります。その間には、あまり派手ではないものの興味を惹かれる店が並び、往時をしのばせるような本やビンテージものを売っています。

遊誤工房×夕拾

この店は、永利街（Wing Lee Street）のすぐそばにある階段を上ったところにある古本屋です。ここを有名にしたのは映画「歲月神偷」です。数十年前までここは「印刷屋街」と呼ばれていました。伝統的な印刷業者が軒を連ねていたからです。現在、印刷業者は残っていませんが、遊誤工房×夕拾にある古本や新聞、雑誌、映画のチラシ、請求書や履歴書などにその時代を感じることができそうです。オーナーの一人シルビアは、こうした普通の出版物の素性を追うのを楽しみにしています。それが昔へと誘ってくれるからです。



遊誤（You Wu）とは「偶然の出会い」という意味です。営業時間が決まっていないため、もし開いていたらかなりのラッキーですよ。

Info You Wu Studio 遊誤工房
Address: 17 Shing Wong Street, Sheung Wan

Select 18

宝探しが好きならここはお気に入りになるでしょう。Select18にはビンテージの眼鏡、バッグや帽子、古いラジオやレコードなどオーナーのミドが集めた宝物であふれているからです。

ミドはインド系の香港の住民で、昔からスカンジナビアの家具と眼鏡をコレクションしてきました。また、海外に渡航した親類からもらっていたため、ビンテージものにも目がないのです。



ミドによると、Select18で売っているビンテージ品は主に香港のもので、大量に手に入る欧米のものよりレアなのだそう。



Info Select 18
Address: 18 Bridges Street, Central
Phone: +852 2858 8803



Highlights Trip ~OTCハイライトコース~

水坑口街（Possession Street）は中環での1日もしくは午後の半日旅を始めるのに最適な場所です。文化遺産やアート、典型的な香港のローカルグルメ、そして迷路のようにつながる細い道には「お宝」が隠れています。旅の最後はワクワクするPottinger Streetへ。



香港政府観光局ビジターセンター

香港国際空港内ビジターセンター

ターミナル1の到着レベル、バファールホールAとB
8:00 ~ 21:00

香港島ビジターセンター

ピーク・ピアザ（ピークトラムとピークギャレリアの間の広場）
11:00 ~ 20:00

九龍ビジターセンター

スターフェリー乗り場コンコース
8:00 ~ 20:00

羅湖（ローウー）インフォメーションセンター

ターミナルビル2階 入国ホール

ビジターホットライン

(852)2508-1234
9:00 ~ 18:00 (無休・日本語可)

Email : info@discoverhongkong.com

Website : DiscoverHongKong.com

Facebook・Twitterでも情報発信中

本誌に掲載されている情報は2017年3月時点のものになります。
香港政府観光局は、第三者による製品やサービスの買または目的適合性に関していかなる責任も負いません。
本ガイドの情報は事前通告なしに変更されることがあります。

©Copyright HongKong Tourism Board 2017

どんな
食通も
満足する街

#アがる香港

香港 BEST
OF ALL
IT'S IN
HONG
KONG



香港政府観光局



DiscoverHongKong.com



香港政府觀光局



日本語公式サイト
DiscoverHongKong.com

